

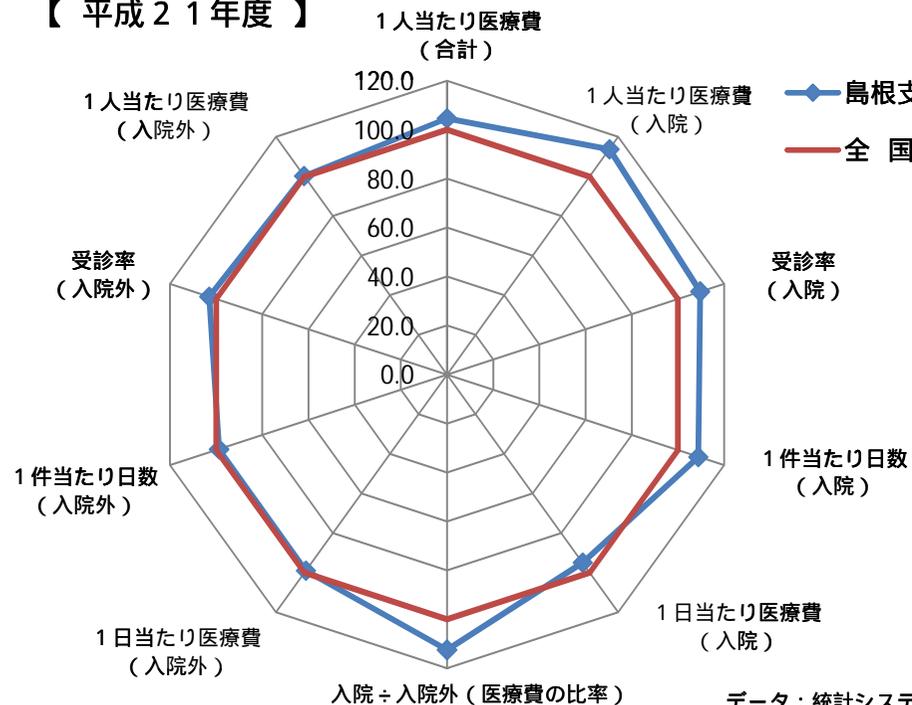
島根支部における医療費の状況と傾向

(第3版)

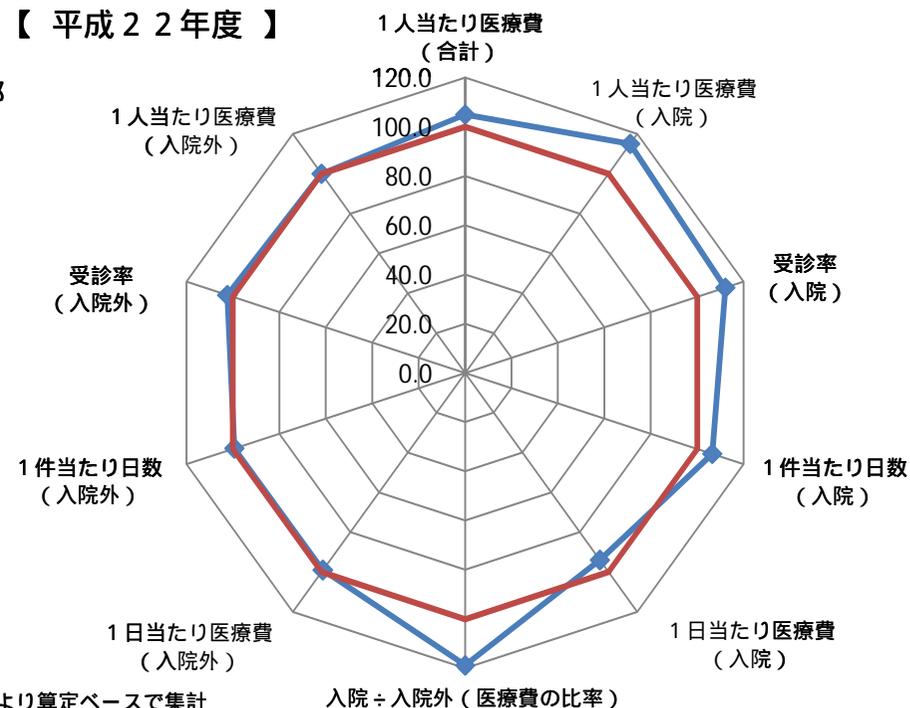
医療費をベースとした分析

1. 医療費に関するレーダーチャート

【平成21年度】



【平成22年度】



21年度	1人当たり医療費(合計)(円)	入院				入院/入院外(医療費の比率)	入院外(調剤含む)			
		1人当たり医療費(円)	受診率(件/千人)	1件当たり日数(日/件)	1日当たり医療費(円)		1人当たり医療費(円)	受診率(件/千人)	1件当たり日数(日/件)	1日当たり医療費(円)
島根支部	136,877	47,977	112.39	11.88	35,930	0.54	88,900	6,093.84	1.54	9,474
全国	130,796	42,167	102.06	10.92	37,839	0.48	88,629	5,911.91	1.56	9,602

22年度	1人当たり医療費(合計)(円)	入院				入院/入院外(医療費の比率)	入院外(調剤含む)			
		1人当たり医療費(円)	受診率(件/千人)	1件当たり日数(日/件)	1日当たり医療費(円)		1人当たり医療費(円)	受診率(件/千人)	1件当たり日数(日/件)	1日当たり医療費(円)
島根支部	142,142	51,623	115.02	11.62	38,634	0.57	90,519	6,047.98	1.55	9,682
	3.8%	7.6%	2.3%	2.2%	7.5%	-	1.8%	0.8%	0.6%	2.2%
全国	135,460	44,775	101.82	10.74	40,951	0.49	90,686	5,935.53	1.56	9,784
	3.6%	6.2%	0.2%	1.6%	8.2%	-	2.3%	0.4%	0.0%	1.9%

(注1) 1人当り医療費は入院・入院外を合計したもの
(注4) 赤色の数値は全国より高い項目

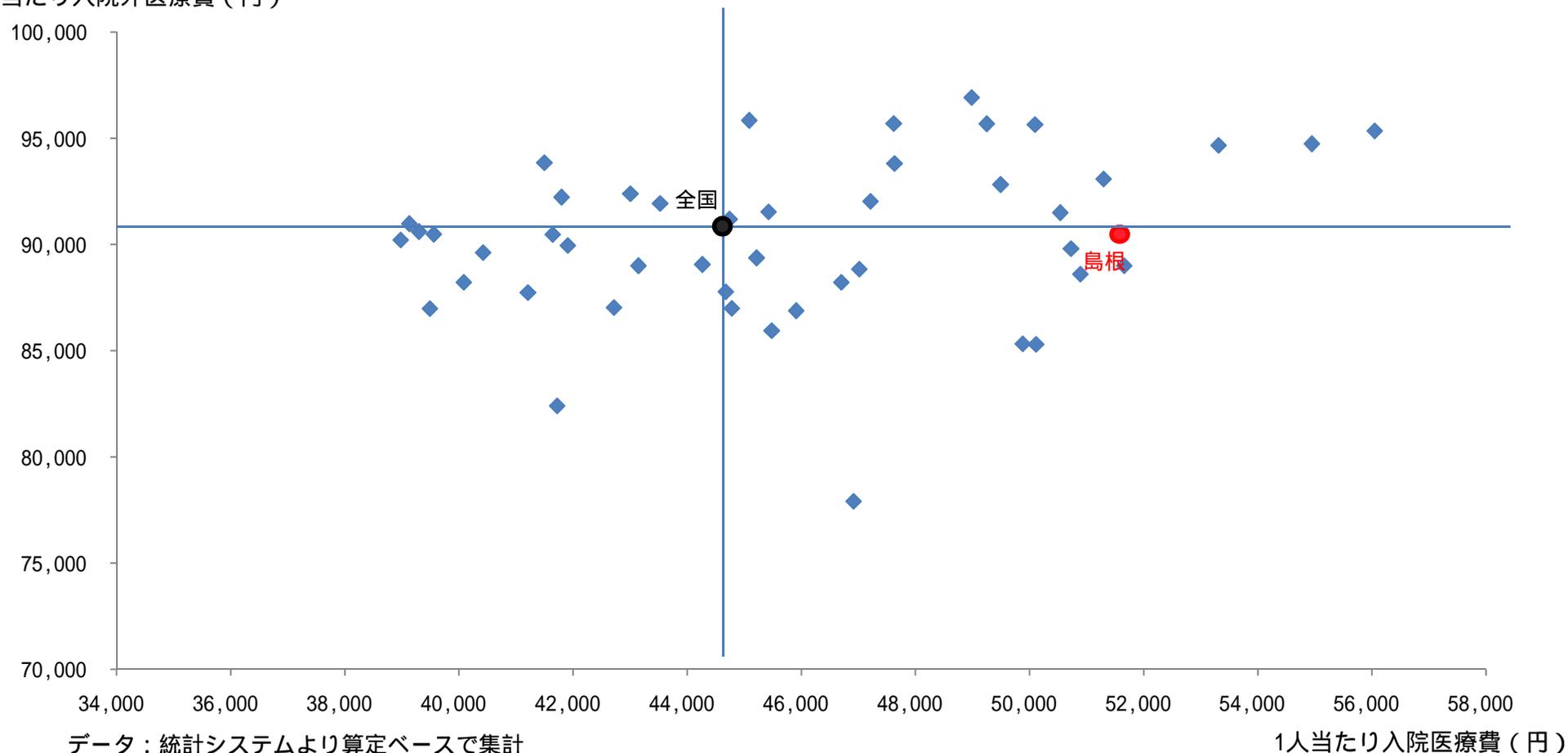
(注2) 入院外医療費には調剤分を含む

(注3) 22年度における下段は対前年度比の伸び率

2. 医療費と医療費の構成要素との相関関係

(1) 加入者1人当たりの入院医療費と入院外医療費（平成22年度）

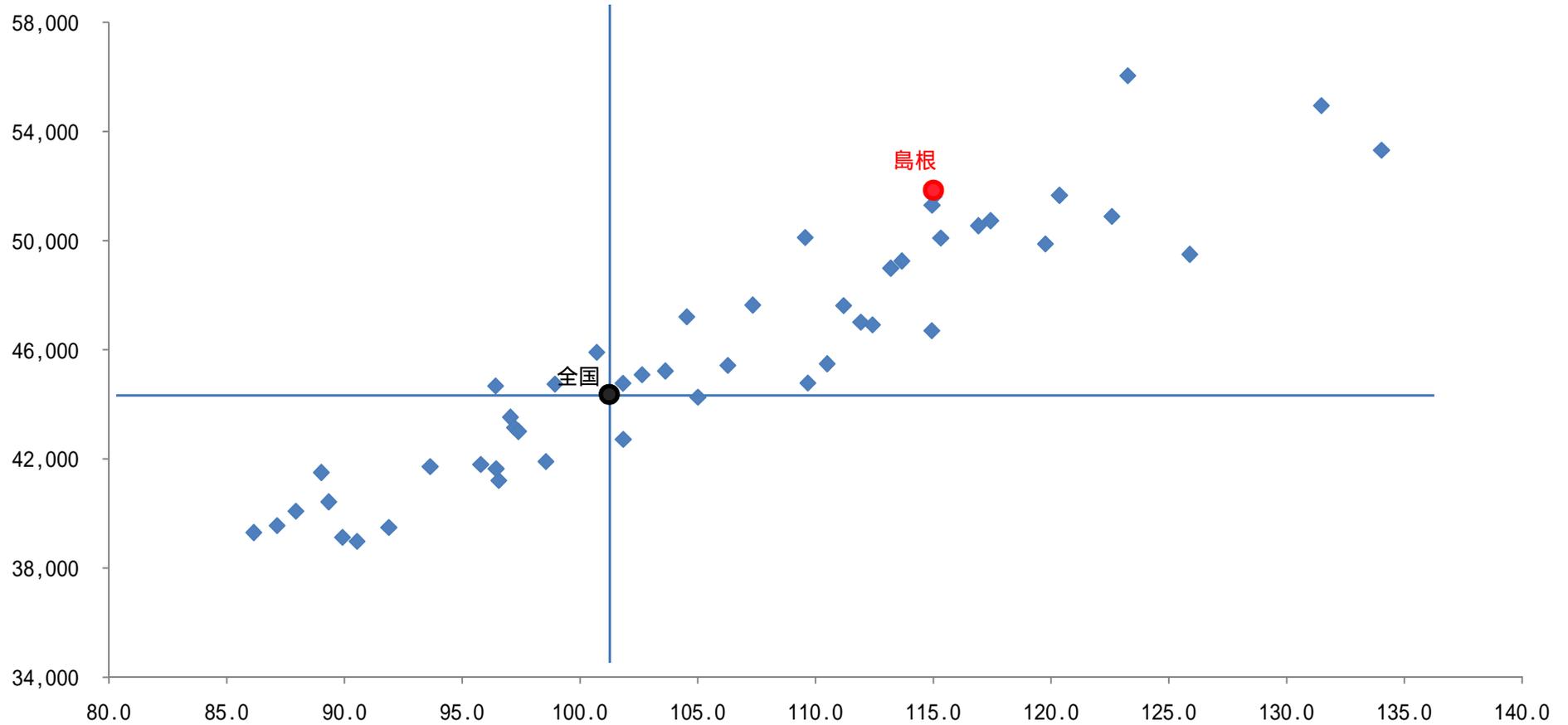
1人当たり入院外医療費（円）



島根支部は1人当たり入院外医療費は全国値とほぼ同程度であるが、1人当たり入院医療費は大きく上回っており、他と比較しても高い金額である。

(2) 加入者1人当たりの入院医療費と入院受診率（平成22年度）

1人当たり入院医療費（円）



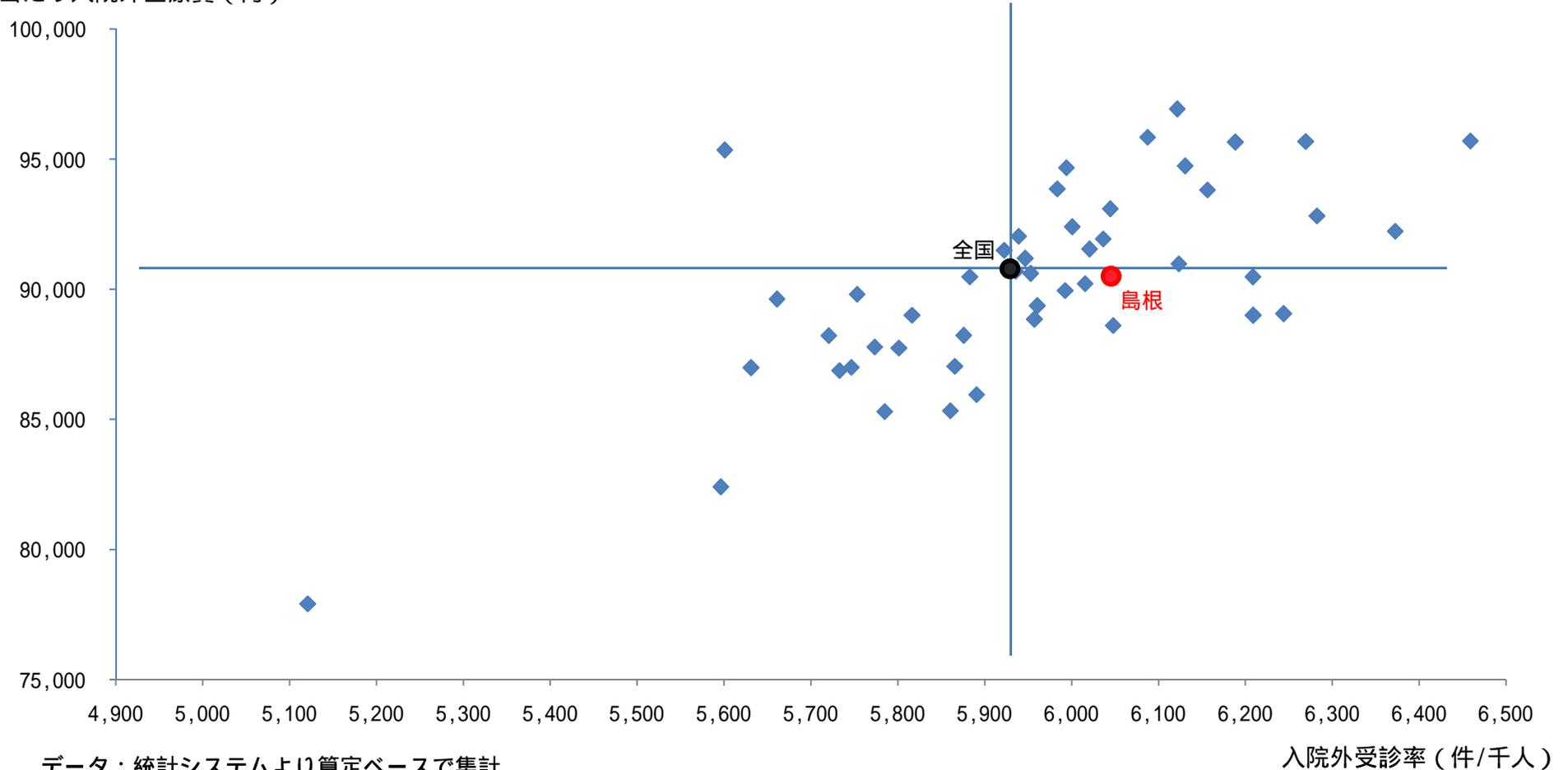
データ：統計システムより算定ベースで集計
年次：平成22年度（4～3月）

入院受診率（件/千人）

島根支部は入院の受診率・1人当たり医療費ともに全国値を大きく上回っている。また、全国的な傾向として、入院の受診率が増えるにつれ、入院にかかる医療費も増える傾向が見られる。

(3) 加入者1人当たりの入院外医療費と入院外受診率（平成22年度）

1人当たり入院外医療費（円）

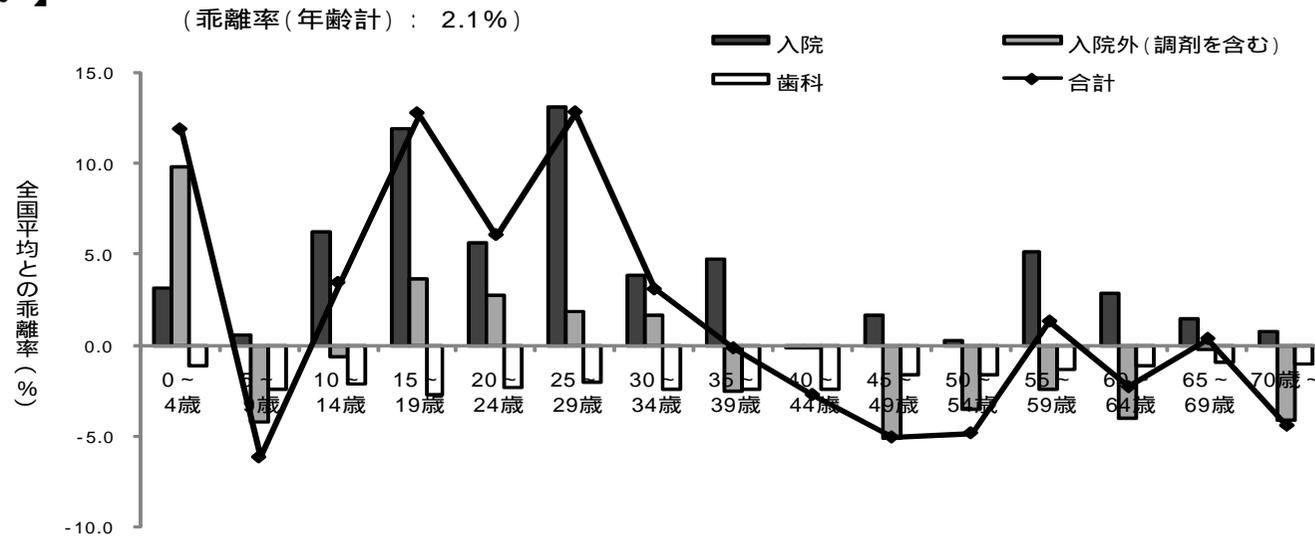


データ：統計システムより算定ベースで集計
年次：平成22年度（4～3月）

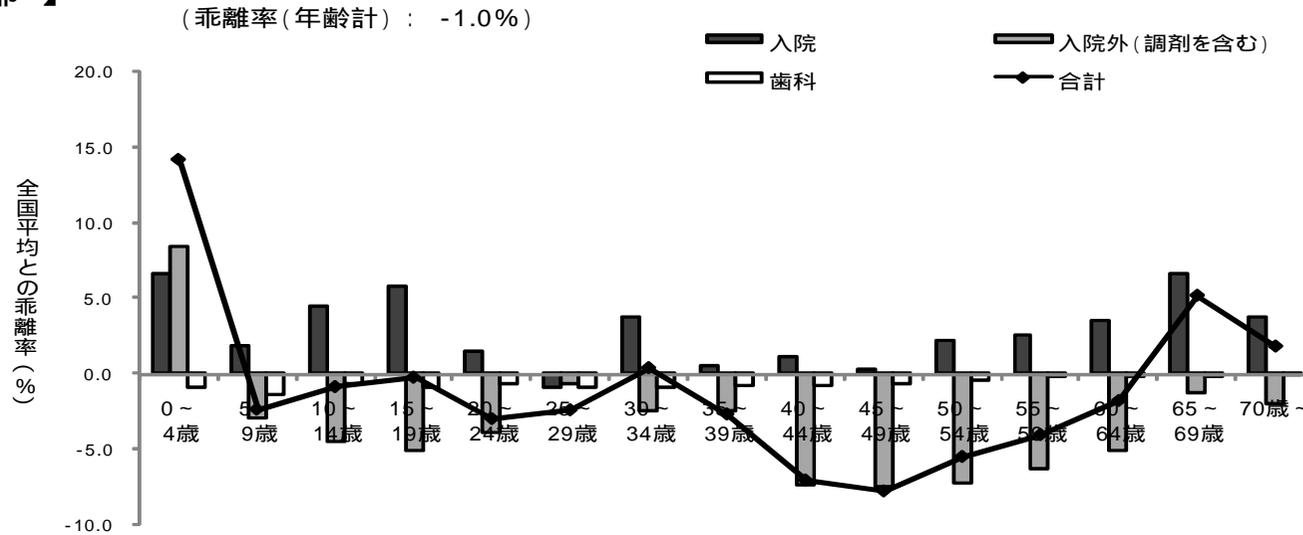
島根支部の入院外の受診率は、全国値を上回っているが、1人当たりの入院外医療費では全国値とほぼ同程度である。また、全国的な傾向として、入院外の受診率が増えると、入院外にかかる医療費も増える傾向が見られる。

(4) 年齢階級別加入者 1 人あたり医療費の全国平均との乖離率及び診療種別寄与度分解 (平成 2 1 年度)

【 島根支部 】

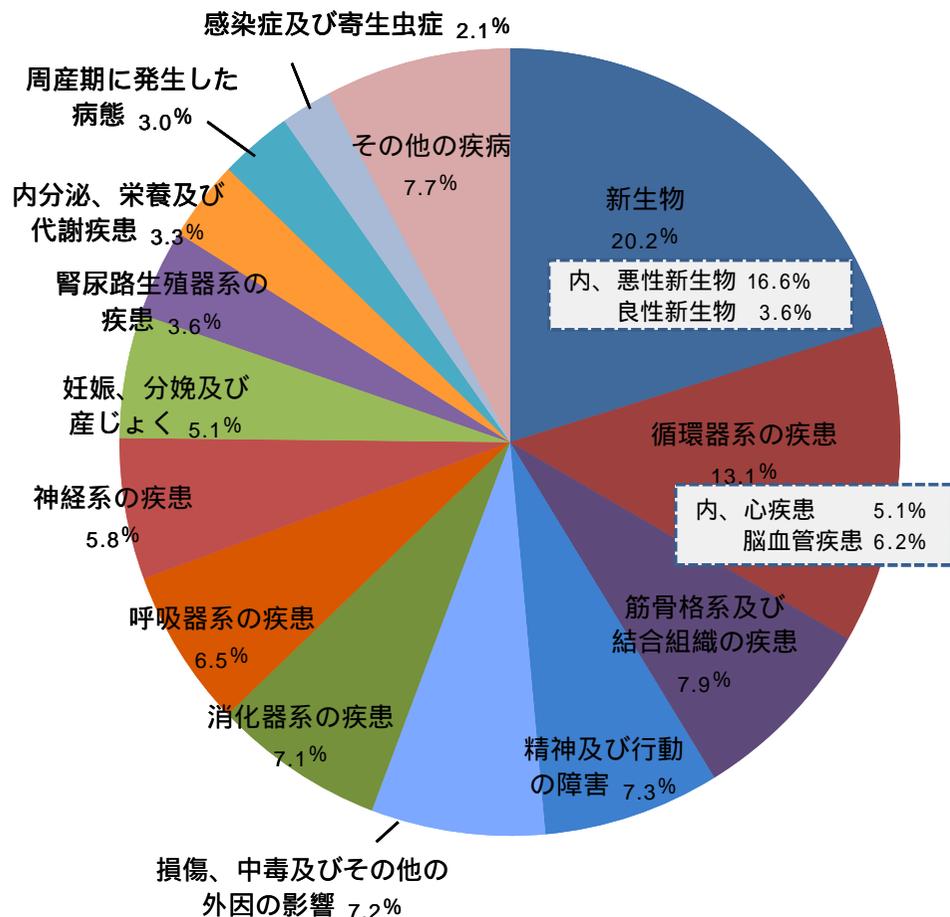


【 鳥取支部 】



(9) 入院医療費の構成比 (平成 2 1 年 4 月 ~ 平成 2 2 年 3 月)

島根支部の内訳



島根支部の構成比上位 1 0 傷病

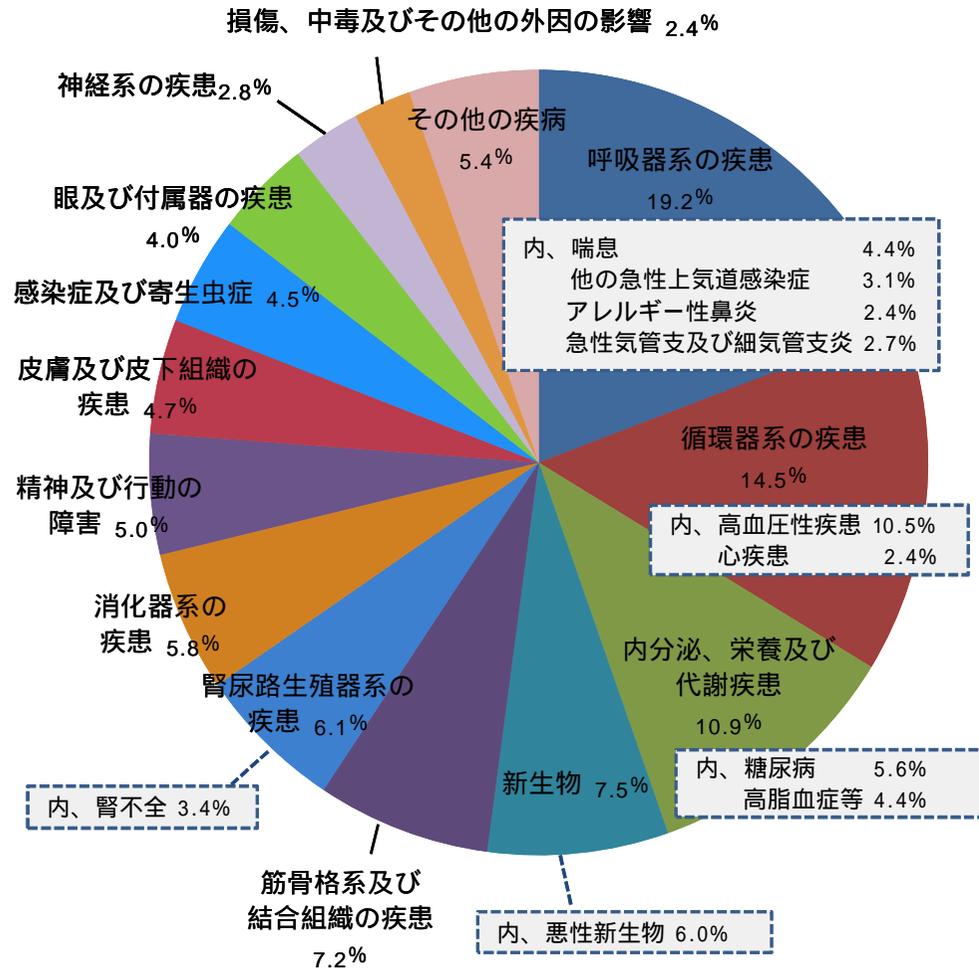
順位	傷病名	構成比 (島根)	構成比 (鳥取)	構成比 (全国)
1	新生物	20.2%	24.7%	24.8%
2	循環器系の疾患	13.1%	16.2%	16.5%
3	筋骨格系及び結合組織の疾患	7.9%	6.7%	6.9%
4	精神及び行動の障害	7.3%	5.0%	4.9%
5	損傷、中毒及びその他の外因の影響	7.2%	6.6%	6.5%
6	消化器系の疾患	7.1%	6.4%	7.8%
7	呼吸器系の疾患	6.5%	5.4%	6.1%
8	神経系の疾患	5.8%	5.7%	4.2%
9	妊娠、分娩及び産じょく	5.1%	3.7%	3.9%
10	腎尿路生殖器系の疾患	3.6%	3.2%	3.7%

データ：平成21年4月～平成22年3月分のレセプトの集計値

(ただし、入院については電子レセプトのみ、入院外については電子レセプト及び電算機で作成されたレセプト(続紙付レセプトを除く)であり、調剤レセプトを接続させている)

(1 0) 入院外医療費の構成比 (平成 2 1 年 4 月 ~ 平成 2 2 年 3 月)

島根支部の内訳



島根支部の構成比上位 1 0 傷病

順位	傷病名	構成比 (島根)	構成比 (鳥取)	構成比 (全国)
1	呼吸器系の疾患	19.2%	18.7%	18.0%
2	循環器系の疾患	14.5%	13.0%	15.1%
3	内分泌、栄養及び代謝疾患	10.9%	10.3%	11.1%
4	新生物	7.5%	8.2%	7.4%
5	筋骨格系及び結合組織の疾患	7.2%	7.4%	7.6%
6	腎尿路生殖器系の疾患	6.1%	6.0%	6.1%
7	消化器系の疾患	5.8%	6.4%	6.4%
8	精神及び行動の障害	5.0%	4.8%	4.3%
9	皮膚及び皮下組織の疾患	4.7%	4.8%	4.9%
10	感染症及び寄生虫症	4.5%	5.4%	4.2%

データ：平成21年4月～平成22年3月分のレセプトの集計値

(ただし、入院については電子レセプトのみ、入院外については電子レセプト及び電算機で作成されたレセプト(続紙付レセプトを除く)であり、調剤レセプトを接続させている)

3. 医療費からみた疾病構造

(1) 年齢階級別疾病構造(0～9歳)

島根支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	妊娠及び胎児発育に関連する障害		16.2%
2	肺炎		10.8%
3	急性気管支及び細気管支炎		9.7%
4	他の周産期に発生した病態		9.4%
5	他の先天奇形, 変形及び染色体異常		5.7%
6	心臓の先天奇形		4.4%
7	他の神経系の疾患		3.8%
8	喘息		3.8%
9	他の筋骨格系及び結合組織の疾患		3.5%
10	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		3.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			3.1%

鳥取支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	妊娠及び胎児発育に関連する障害		17.6%
2	他の先天奇形, 変形及び染色体異常		7.8%
3	心臓の先天奇形		7.7%
4	肺炎		7.4%
5	急性気管支及び細気管支炎		5.9%
6	他の周産期に発生した病態		5.6%
7	白血病		4.5%
8	他の神経系の疾患		3.2%
9	喘息		3.2%
10	他の消化器系の疾患		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			4.5%

全国(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	妊娠及び胎児発育に関連する障害		16.3%
2	肺炎		8.2%
3	他の先天奇形, 変形及び染色体異常		8.0%
4	他の周産期に発生した病態		7.6%
5	急性気管支及び細気管支炎		6.6%
6	心臓の先天奇形		5.2%
7	喘息		4.3%
8	他の消化器系の疾患		3.5%
9	他の呼吸器系の疾患		3.5%
10	腸管感染症		3.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			0.0%

島根支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	喘息		16.0%
2	急性気管支及び細気管支炎		12.1%
3	他の急性上気道感染症		9.3%
4	急性咽頭及び扁桃炎		8.0%
5	皮膚炎及び湿疹		6.3%
6	中耳炎		4.6%
7	アレルギー性鼻炎		4.1%
8	腸管感染症		3.9%
9	他の呼吸器系の疾患		3.9%
10	急性鼻咽頭炎[かぜ]		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			0.0%

鳥取支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	喘息		18.1%
2	急性気管支及び細気管支炎		11.1%
3	他の急性上気道感染症		8.3%
4	急性咽頭及び扁桃炎		7.6%
5	中耳炎		7.3%
6	皮膚炎及び湿疹		6.4%
7	腸管感染症		4.1%
8	他の呼吸器系の疾患		3.8%
9	アレルギー性鼻炎		2.2%
10	他の損傷及び他の外因の影響		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			0.0%

全国(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	喘息		15.8%
2	他の急性上気道感染症		12.1%
3	急性気管支及び細気管支炎		8.0%
4	皮膚炎及び湿疹		6.7%
5	アレルギー性鼻炎		5.1%
6	急性咽頭及び扁桃炎		5.0%
7	他の呼吸器系の疾患		4.7%
8	中耳炎		3.7%
9	腸管感染症		3.6%
10	急性鼻咽頭炎[かぜ]		3.0%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			0.0%

データ：統計システムより算定ベースで集計 年次：平成21年度計(4月～3月)

入院外には突合できる調剤レセプト分を含む。構成割合は傷病名が不詳のレセプトを除いた状態での割合。

(2) 年齢階級別疾病構造(10～19歳)

島根支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の損傷及び他の外因の影響		11.0%
2	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		8.1%
3	脳性麻痺及び他の麻痺性症候群		6.1%
4	骨折		6.1%
5	他の消化器系の疾患		5.6%
6	他の精神及び行動の障害		4.9%
7	神経症性障害, ストレス関連障害		4.7%
8	他の先天奇形, 変形及び染色体異常		4.4%
9	他の神経系の疾患		4.2%
10	白血病		3.8%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			11.9%

鳥取支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	脳性麻痺及び他の麻痺性症候群		11.5%
2	白血病		9.9%
3	他の損傷及び他の外因の影響		9.9%
4	他の神経系の疾患		5.9%
5	骨折		5.8%
6	他の消化器系の疾患		4.9%
7	他の呼吸器系の疾患		4.1%
8	他の先天奇形, 変形及び染色体異常		3.0%
9	他の脊柱障害		2.8%
10	良性新生物		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			9.9%

全国(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の損傷及び他の外因の影響		10.2%
2	骨折		8.3%
3	他の消化器系の疾患		8.2%
4	他の呼吸器系の疾患		5.6%
5	脳性麻痺及び他の麻痺性症候群		5.5%
6	他の神経系の疾患		4.3%
7	他の先天奇形, 変形及び染色体異常		4.1%
8	白血病		3.6%
9	他の筋骨格系及び結合組織の疾患		3.3%
10	良性新生物		3.0%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			3.6%

島根支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の呼吸器系の疾患		7.8%
2	アレルギー性鼻炎		7.4%
3	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		7.3%
4	喘息		6.7%
5	他の急性上気道感染症		5.7%
6	他の損傷及び他の外因の影響		5.4%
7	屈折及び調節の障害		5.0%
8	皮膚炎及び湿疹		4.3%
9	急性咽頭及び扁桃炎		3.5%
10	急性気管支及び細気管支炎		3.3%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			7.3%

鳥取支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	喘息		12.1%
2	他の呼吸器系の疾患		8.6%
3	他の損傷及び他の外因の影響		6.2%
4	アレルギー性鼻炎		5.8%
5	他の急性上気道感染症		5.4%
6	皮膚炎及び湿疹		4.7%
7	屈折及び調節の障害		4.6%
8	急性咽頭及び扁桃炎		4.2%
9	急性気管支及び細気管支炎		3.9%
10	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		3.7%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			3.7%

全国(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の呼吸器系の疾患		9.5%
2	アレルギー性鼻炎		6.9%
3	喘息		6.7%
4	他の損傷及び他の外因の影響		6.6%
5	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		6.2%
6	他の急性上気道感染症		5.9%
7	屈折及び調節の障害		4.9%
8	皮膚炎及び湿疹		4.6%
9	急性気管支及び細気管支炎		3.6%
10	他の皮膚及び皮下組織の疾患		3.0%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			6.2%

データ：統計システムより算定ベースで集計 年次：平成21年度計(4月～3月)
入院外には突合できる調剤レセプト分を含む。構成割合は傷病名が不詳のレセプトを除いた状態での割合。

(3) 年齢階級別疾病構造(20～29歳)

島根支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の妊娠,分娩及び産じょく		22.9%
2	他の神経系の疾患		6.3%
3	他の消化器系の疾患		5.0%
4	統合失調症及び妄想性障害		5.0%
5	他の呼吸器系の疾患		4.7%
6	他の損傷及び他の外因の影響		4.7%
7	良性新生物		3.4%
8	骨折		3.1%
9	乳房及び他の女性性器の疾患		2.5%
10	他の悪性新生物		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			2.4%

鳥取支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の妊娠,分娩及び産じょく		21.9%
2	他の消化器系の疾患		8.2%
3	統合失調症及び妄想性障害		7.4%
4	良性新生物		5.2%
5	他の呼吸器系の疾患		4.9%
6	他の損傷及び他の外因の影響		3.9%
7	他の神経系の疾患		3.2%
8	乳房及び他の女性性器の疾患		2.8%
9	椎間板障害		2.7%
10	他の筋骨格系及び結合組織の疾患		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			0.0%

全国(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の妊娠,分娩及び産じょく		17.9%
2	他の消化器系の疾患		7.0%
3	統合失調症及び妄想性障害		6.3%
4	良性新生物		5.2%
5	他の損傷及び他の外因の影響		5.1%
6	他の呼吸器系の疾患		4.8%
7	骨折		4.3%
8	他の神経系の疾患		3.9%
9	脳性麻痺及び他の麻痺性症候群		2.2%
10	他の悪性新生物		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			2.1%

島根支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	皮膚炎及び湿疹		5.7%
2	他の呼吸器系の疾患		5.3%
3	他の急性上気道感染症		4.9%
4	屈折及び調節の障害		4.6%
5	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		4.5%
6	他の皮膚及び皮下組織の疾患		3.5%
7	統合失調症及び妄想性障害		3.5%
8	アレルギー性鼻炎		3.3%
9	神経症性障害,ストレス関連障害		3.3%
10	他の消化器系の疾患		3.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			0.0%

鳥取支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	皮膚炎及び湿疹		6.1%
2	他の急性上気道感染症		4.8%
3	屈折及び調節の障害		4.6%
4	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		4.6%
5	統合失調症及び妄想性障害		3.8%
6	他の消化器系の疾患		3.7%
7	他の呼吸器系の疾患		3.7%
8	他の皮膚及び皮下組織の疾患		3.3%
9	乳房及び他の女性性器の疾患		3.3%
10	神経症性障害,ストレス関連障害		3.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			0.0%

全国(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	皮膚炎及び湿疹		5.9%
2	他の急性上気道感染症		4.6%
3	他の呼吸器系の疾患		3.8%
4	屈折及び調節の障害		3.8%
5	他の消化器系の疾患		3.7%
6	他の皮膚及び皮下組織の疾患		3.7%
7	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		3.7%
8	アレルギー性鼻炎		3.6%
9	乳房及び他の女性性器の疾患		3.5%
10	統合失調症及び妄想性障害		3.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			0.0%

データ：統計システムより算定ベースで集計 年次：平成21年度計(4月～3月)
 入院外には突合できる調剤レセプト分を含む。構成割合は傷病名が不詳のレセプトを除いた状態での割合。

(4) 年齢階級別疾病構造(30～39歳)

島根支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の妊娠,分娩及び産じょく		22.6%
2	統合失調症及び妄想性障害		9.0%
3	良性新生物		6.6%
4	他の消化器系の疾患		5.4%
5	他の神経系の疾患		4.0%
6	他の損傷及び他の外因の影響		3.7%
7	脳性麻痺及び他の麻痺性症候群		2.8%
8	乳房及び他の女性性器の疾患		2.7%
9	骨折		2.7%
10	他の呼吸器系の疾患		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			0.0%

鳥取支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の妊娠,分娩及び産じょく		19.5%
2	良性新生物		8.2%
3	統合失調症及び妄想性障害		7.8%
4	他の損傷及び他の外因の影響		4.8%
5	他の消化器系の疾患		4.2%
6	乳房及び他の女性性器の疾患		3.3%
7	脳性麻痺及び他の麻痺性症候群		2.8%
8	椎間板障害		2.3%
9	他の悪性新生物		2.3%
10	他の神経系の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			2.3%

全国(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の妊娠,分娩及び産じょく		18.9%
2	良性新生物		7.5%
3	他の消化器系の疾患		6.0%
4	統合失調症及び妄想性障害		5.6%
5	他の悪性新生物		3.2%
6	他の損傷及び他の外因の影響		3.2%
7	他の神経系の疾患		2.9%
8	骨折		2.9%
9	乳房及び他の女性性器の疾患		2.5%
10	椎間板障害		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			3.2%

島根支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		4.9%
2	他の急性上気道感染症		4.5%
3	他の消化器系の疾患		3.8%
4	アレルギー性鼻炎		3.6%
5	喘息		3.6%
6	皮膚炎及び湿疹		3.5%
7	統合失調症及び妄想性障害		3.4%
8	乳房及び他の女性性器の疾患		3.2%
9	他の内分泌,栄養及び代謝疾患		3.0%
10	神経性障害,ストレス関連障害		2.8%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			3.0%

鳥取支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		4.5%
2	他の急性上気道感染症		4.0%
3	皮膚炎及び湿疹		3.8%
4	良性新生物		3.8%
5	他の消化器系の疾患		3.5%
6	喘息		3.3%
7	アレルギー性鼻炎		3.2%
8	統合失調症及び妄想性障害		3.1%
9	他の内分泌,栄養及び代謝疾患		3.0%
10	他の神経系の疾患		2.9%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			3.0%

全国(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		4.0%
2	他の急性上気道感染症		4.0%
3	アレルギー性鼻炎		3.9%
4	皮膚炎及び湿疹		3.9%
5	他の消化器系の疾患		3.8%
6	乳房及び他の女性性器の疾患		3.7%
7	喘息		3.5%
8	他の内分泌,栄養及び代謝疾患		3.0%
9	良性新生物		2.9%
10	統合失調症及び妄想性障害		2.7%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			3.0%

データ：統計システムより算定ベースで集計 年次：平成21年度計(4月～3月)
 入院外には突合できる調剤レセプト分を含む。構成割合は傷病名が不詳のレセプトを除いた状態での割合。

(5) 年齢階級別疾病構造 (40～49歳)

島根支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	良性新生物		7.6%
2	他の消化器系の疾患		6.7%
3	統合失調症及び妄想性障害		4.7%
4	乳房の悪性新生物		3.8%
5	他の悪性新生物		3.8%
6	他の損傷及び他の外因の影響		3.6%
7	くも膜下出血		3.6%
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見		3.5%
9	骨折		2.9%
10	他の神経系の疾患		2.9%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			11.2%

鳥取支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	良性新生物		9.1%
2	他の悪性新生物		5.3%
3	統合失調症及び妄想性障害		4.4%
4	他の消化器系の疾患		4.1%
5	他の心疾患		4.1%
6	他の神経系の疾患		3.9%
7	乳房の悪性新生物		3.8%
8	肺の悪性新生物		3.8%
9	骨折		3.5%
10	他の損傷及び他の外因の影響		3.3%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.1%

全国(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	良性新生物		9.5%
2	他の悪性新生物		6.4%
3	他の消化器系の疾患		5.7%
4	統合失調症及び妄想性障害		3.6%
5	虚血性心疾患		3.6%
6	乳房の悪性新生物		3.4%
7	他の心疾患		3.2%
8	骨折		2.9%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.8%
10	他の神経系の疾患		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			16.5%

島根支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		8.3%
2	糖尿病		5.0%
3	腎不全		5.0%
4	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		4.5%
5	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.0%
6	乳房の悪性新生物		3.2%
7	良性新生物		3.1%
8	他の神経系の疾患		2.8%
9	他の消化器系の疾患		2.7%
10	アレルギー性鼻炎		2.7%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.5%

鳥取支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		6.8%
2	腎不全		5.8%
3	乳房の悪性新生物		4.3%
4	糖尿病		4.2%
5	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		4.0%
6	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		3.9%
7	良性新生物		3.4%
8	他の消化器系の疾患		2.9%
9	ウイルス肝炎		2.8%
10	アレルギー性鼻炎		2.7%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			19.3%

全国(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		8.9%
2	糖尿病		5.6%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患		4.0%
4	腎不全		3.9%
5	良性新生物		3.3%
6	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		3.1%
7	乳房の悪性新生物		3.1%
8	他の消化器系の疾患		2.9%
9	アレルギー性鼻炎		2.9%
10	喘息		2.8%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			21.5%

データ：統計システムより算定ベースで集計 年次：平成21年度計(4月～3月)
 入院外には突合できる調剤レセプト分を含む。構成割合は傷病名が不詳のレセプトを除いた状態での割合。

(6) 年齢階級別疾病構造(50～59歳)

島根支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		8.6%
2	虚血性心疾患		4.9%
3	良性新生物		4.5%
4	脳内出血		4.3%
5	他の消化器系の疾患		3.9%
6	統合失調症及び妄想性障害		3.7%
7	骨折		3.4%
8	肺の悪性新生物		3.3%
9	関節症		3.3%
10	脳梗塞		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			23.7%

鳥取支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		8.6%
2	虚血性心疾患		5.5%
3	脳内出血		4.8%
4	脳梗塞		4.7%
5	胃の悪性新生物		4.4%
6	肺の悪性新生物		4.3%
7	他の消化器系の疾患		3.2%
8	骨折		3.2%
9	良性新生物		3.0%
10	他の心疾患		2.8%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			35.1%

全国(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		9.5%
2	虚血性心疾患		5.8%
3	他の消化器系の疾患		4.4%
4	良性新生物		3.6%
5	他の心疾患		3.6%
6	肺の悪性新生物		3.4%
7	脳内出血		3.4%
8	脳梗塞		3.0%
9	統合失調症及び妄想性障害		2.9%
10	胃の悪性新生物		2.9%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			31.6%

島根支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		16.5%
2	糖尿病		8.6%
3	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		6.0%
4	腎不全		5.6%
5	乳房の悪性新生物		2.4%
6	ウイルス肝炎		2.4%
7	炎症性多発性関節障害		2.1%
8	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		2.1%
9	他の神経系の疾患		2.0%
10	他の消化器系の疾患		1.9%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			33.6%

鳥取支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		14.8%
2	糖尿病		8.6%
3	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		5.8%
4	腎不全		5.7%
5	ウイルス肝炎		3.1%
6	他の悪性新生物		2.5%
7	乳房の悪性新生物		2.2%
8	他の消化器系の疾患		2.0%
9	胃及び十二指腸炎		2.0%
10	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)		2.0%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			33.9%

全国(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		17.5%
2	糖尿病		8.9%
3	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		5.3%
4	腎不全		5.1%
5	乳房の悪性新生物		2.6%
6	炎症性多発性関節障害		2.4%
7	胃及び十二指腸潰瘍		2.0%
8	胃及び十二指腸炎		2.0%
9	他の消化器系の疾患		2.0%
10	他の神経系の疾患		1.9%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			34.3%

データ：統計システムより算定ベースで集計 年次：平成21年度計(4月～3月)
 入院外には突合できる調剤レセプト分を含む。構成割合は傷病名が不詳のレセプトを除いた状態での割合。

(7) 年齢階級別疾病構造(60～69歳)

島根支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		9.2%
2	虚血性心疾患		6.3%
3	肺の悪性新生物		5.3%
4	脳梗塞		4.2%
5	他の神経系の疾患		3.8%
6	他の消化器系の疾患		3.5%
7	脳内出血		3.1%
8	骨折		3.1%
9	脊椎障害(脊椎症を含む)		3.0%
10	胃の悪性新生物		2.9%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			31.1%

鳥取支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		10.1%
2	虚血性心疾患		5.9%
3	肺の悪性新生物		5.1%
4	脳内出血		4.3%
5	脳梗塞		3.7%
6	他の神経系の疾患		3.6%
7	骨折		3.6%
8	他の心疾患		3.5%
9	他の消化器系の疾患		3.3%
10	糖尿病		2.6%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			35.2%

全国(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		10.8%
2	虚血性心疾患		7.4%
3	肺の悪性新生物		4.5%
4	脳梗塞		4.4%
5	他の心疾患		4.1%
6	他の消化器系の疾患		4.0%
7	胃の悪性新生物		3.6%
8	脳内出血		3.0%
9	骨折		2.7%
10	結腸の悪性新生物		2.5%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			40.2%

島根支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		20.3%
2	糖尿病		10.3%
3	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		5.7%
4	腎不全		4.8%
5	他の悪性新生物		2.8%
6	虚血性心疾患		2.5%
7	他の消化器系の疾患		2.0%
8	ウイルス肝炎		1.9%
9	炎症性多発性関節障害		1.9%
10	他の心疾患		1.8%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			43.4%

鳥取支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		18.5%
2	糖尿病		10.8%
3	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		6.0%
4	腎不全		4.8%
5	他の悪性新生物		3.5%
6	ウイルス肝炎		2.9%
7	脊椎障害(脊椎症を含む)		2.0%
8	他の消化器系の疾患		1.8%
9	関節症		1.8%
10	胃及び十二指腸炎		1.8%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			38.7%

全国(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		20.7%
2	糖尿病		10.5%
3	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		5.5%
4	腎不全		4.2%
5	他の悪性新生物		2.6%
6	虚血性心疾患		2.4%
7	脊椎障害(脊椎症を含む)		2.1%
8	他の眼及び付属器の疾患		2.0%
9	胃及び十二指腸炎		1.8%
10	炎症性多発性関節障害		1.8%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			41.6%

データ：統計システムより算定ベースで集計 年次：平成21年度計(4月～3月)
 入院外には突合できる調剤レセプト分を含む。構成割合は傷病名が不詳のレセプトを除いた状態での割合。

(8) 年齢階級別疾病構造 (70 歳 ~)

島根支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	脳梗塞		6.4%
2	他の悪性新生物		5.7%
3	関節症		4.6%
4	骨折		4.6%
5	虚血性心疾患		4.0%
6	他の損傷及び他の外因の影響		3.7%
7	他の心疾患		3.7%
8	統合失調症及び妄想性障害		3.3%
9	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		2.8%
10	肺の悪性新生物		2.7%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			25.4%

鳥取支部(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	脳梗塞		8.8%
2	他の悪性新生物		7.6%
3	糖尿病		6.6%
4	虚血性心疾患		5.6%
5	脳内出血		4.5%
6	骨折		3.6%
7	パーキンソン病		3.5%
8	肝の悪性新生物		3.4%
9	脊椎障害(脊椎症を含む)		3.3%
10	関節症		2.9%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			36.6%

全国(入院)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		8.7%
2	虚血性心疾患		6.6%
3	脳梗塞		6.1%
4	他の心疾患		4.3%
5	骨折		4.0%
6	関節症		3.9%
7	肺の悪性新生物		3.8%
8	他の消化器系の疾患		3.4%
9	胃の悪性新生物		3.2%
10	脊椎障害(脊椎症を含む)		2.7%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			32.6%

島根支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		20.8%
2	糖尿病		8.9%
3	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		4.7%
4	腎不全		4.5%
5	他の悪性新生物		3.5%
6	虚血性心疾患		3.1%
7	他の心疾患		3.1%
8	脊椎障害(脊椎症を含む)		2.7%
9	関節症		2.5%
10	他の眼及び付属器の疾患		2.3%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			44.0%

鳥取支部(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		21.1%
2	糖尿病		8.3%
3	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		5.3%
4	腎不全		4.5%
5	脊椎障害(脊椎症を含む)		3.5%
6	関節症		3.2%
7	他の悪性新生物		3.1%
8	脳梗塞		2.8%
9	虚血性心疾患		2.3%
10	胃及び十二指腸炎		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			43.0%

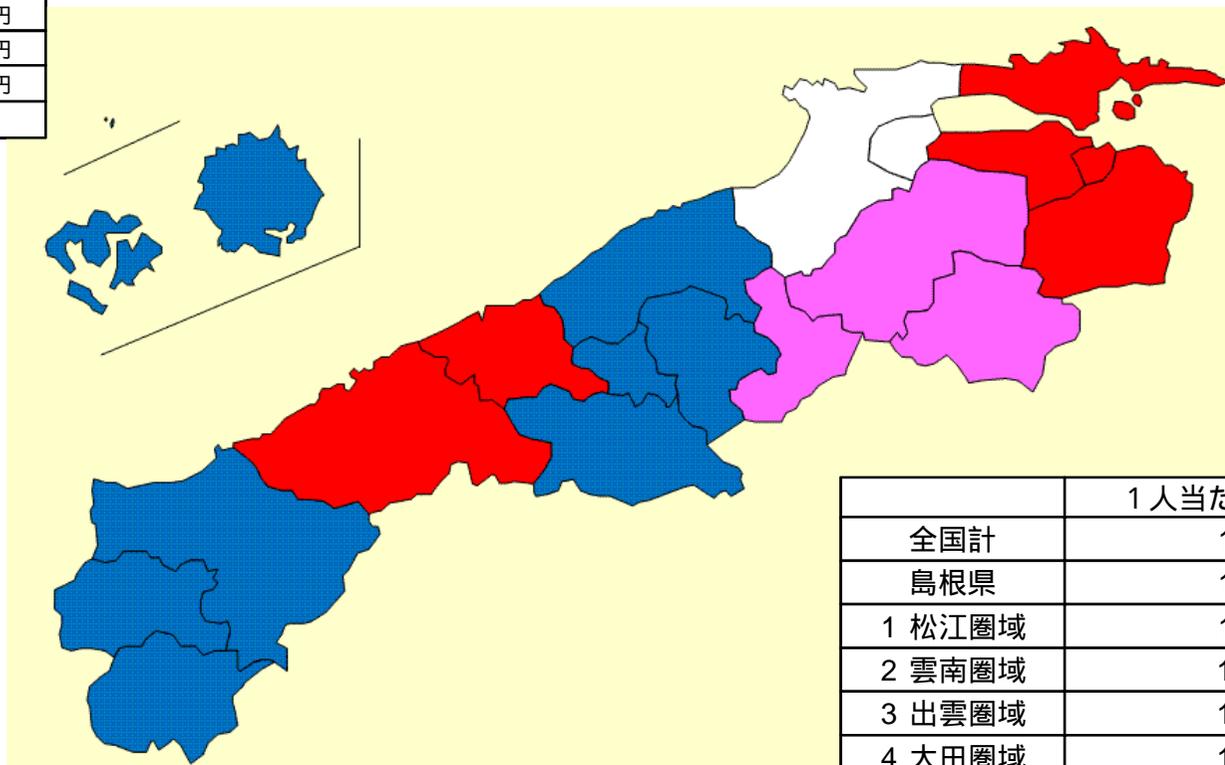
全国(入院外)			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患		21.0%
2	糖尿病		9.8%
3	他の内分泌, 栄養及び代謝疾患		4.7%
4	脊椎障害(脊椎症を含む)		3.3%
5	腎不全		3.2%
6	他の悪性新生物		3.1%
7	関節症		3.0%
8	虚血性心疾患		2.8%
9	脳梗塞		2.4%
10	他の眼及び付属器の疾患		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			43.8%

データ：統計システムより算定ベースで集計 年次：平成21年度計(4月～3月)
 入院外には突合できる調剤レセプト分を含む。構成割合は傷病名が不詳のレセプトを除いた状態での割合。

4 . 島根支部の医療費等の状況

(1) 二次医療圏別 1 人当たり医療費 (入院・外来・歯科・調剤合計)

	～ 152,700 円
	152,700 円 ～ 153,400 円
	153,400 円 ～ 154,100 円
	154,100 円 ～ 154,800 円
	154,800 円 ～



	1 人当たり医療費
全国計	148,763 円
島根県	152,250 円
1 松江圏域	154,995 円
2 雲南圏域	154,708 円
3 出雲圏域	153,575 円
4 大田圏域	149,704 円
5 浜田圏域	161,166 円
6 益田圏域	145,937 円
7 隠岐圏域	131,118 円

(注) 1 人当たり医療費は、各都道府県支部の加入者に係るデータを対象とし、被保険者の住所地が属する二次医療圏別に平成 2 1 年 4 月～平成 2 2 年 3 月分レセプトを集計したもの

(2) 医療機関所在地・加入者住所地別レセプト件数 (平成 2 1 年度・入院)

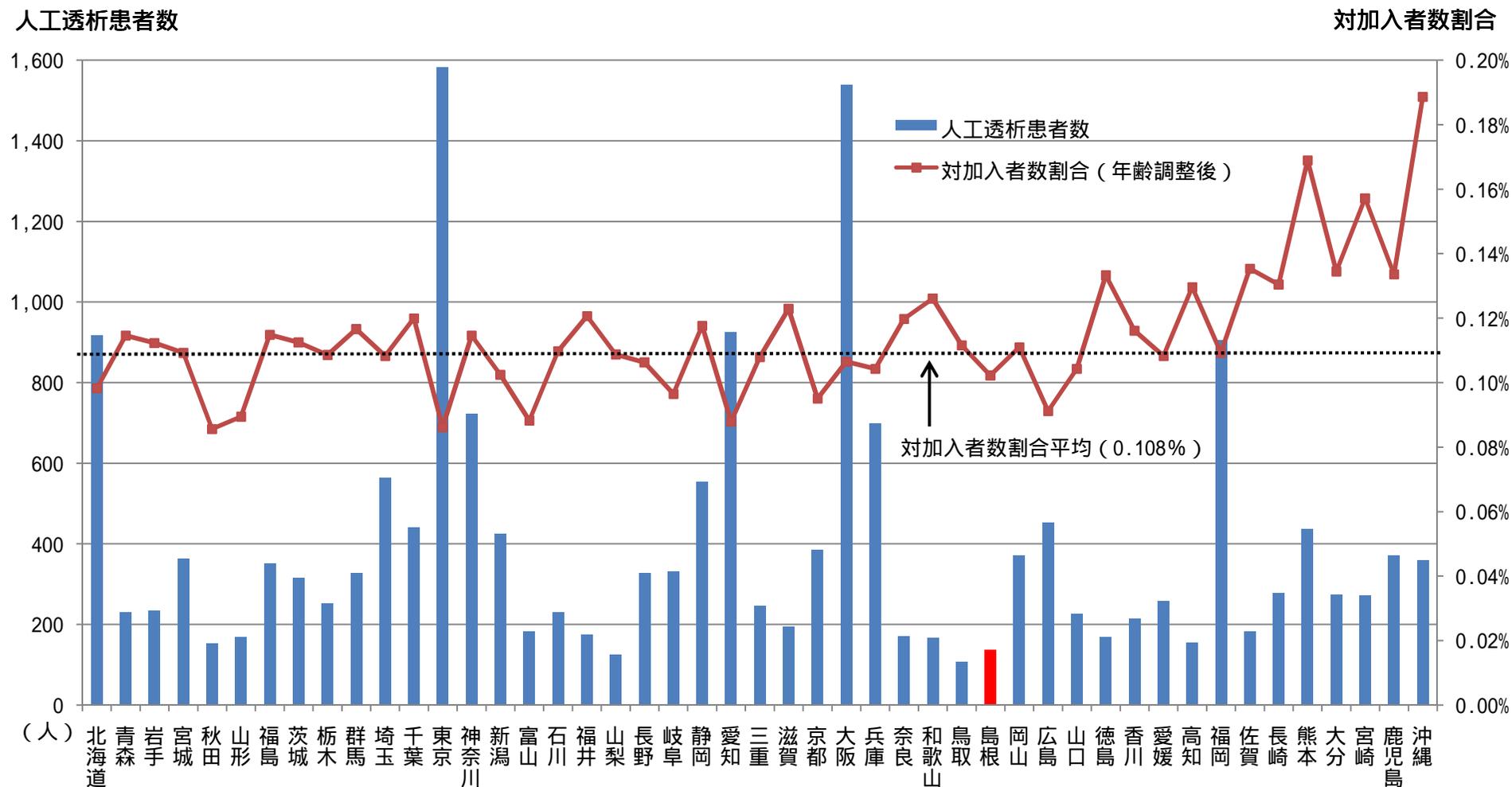
		医療機関所在地 (二次医療圏)								
		松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	その他	合計
加入者 住所地 (二次医療圏)	松江	6,856 件 (78.0%)	30 件 (0.3%)	564 件 (6.4%)	9 件 (0.1%)	19 件 (0.2%)	3 件 (0.0%)	5 件 (0.1%)	1,307 件 (14.9%)	8,793 件 (100.0%)
	雲南	672 件 (24.1%)	861 件 (30.8%)	1,079 件 (38.6%)	2 件 (0.1%)	4 件 (0.1%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	174 件 (6.2%)	2,792 件 (100.0%)
	出雲	581 件 (8.2%)	13 件 (0.2%)	6,202 件 (87.4%)	14 件 (0.2%)	26 件 (0.4%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	261 件 (3.7%)	7,097 件 (100.0%)
	大田	72 件 (3.2%)	3 件 (0.1%)	810 件 (35.8%)	861 件 (38.1%)	187 件 (8.3%)	1 件 (0.0%)	2 件 (0.1%)	324 件 (14.3%)	2,260 件 (100.0%)
	浜田	82 件 (2.2%)	0 件 (0.0%)	518 件 (14.1%)	27 件 (0.7%)	2,567 件 (69.9%)	165 件 (4.5%)	0 件 (0.0%)	315 件 (8.6%)	3,674 件 (100.0%)
	益田	57 件 (2.2%)	1 件 (0.0%)	102 件 (3.9%)	1 件 (0.0%)	125 件 (4.8%)	1,868 件 (71.5%)	0 件 (0.0%)	460 件 (17.6%)	2,614 件 (100.0%)
	隠岐	197 件 (26.2%)	2 件 (0.3%)	83 件 (11.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	0 件 (0.0%)	375 件 (49.8%)	96 件 (12.7%)	753 件 (100.0%)
	その他	52 件 (3.2%)	1 件 (0.1%)	14 件 (0.9%)	1 件 (0.1%)	7 件 (0.4%)	46 件 (2.8%)	0 件 (0.0%)	1,518 件 (92.6%)	1,639 件 (100.0%)
	合計	8,569 件 (28.9%)	911 件 (3.1%)	9,372 件 (31.6%)	915 件 (3.1%)	2,935 件 (9.9%)	2,083 件 (7.0%)	382 件 (1.3%)	4,455 件 (15.0%)	29,622 件 (100.0%)

(注) カッコ内の数字は加入者住所地ごとのレセプト合計件数に占める割合

人工透析に関する分析

1. 都道府県別人工透析患者数及び対加入者数割合（平成22年8月）

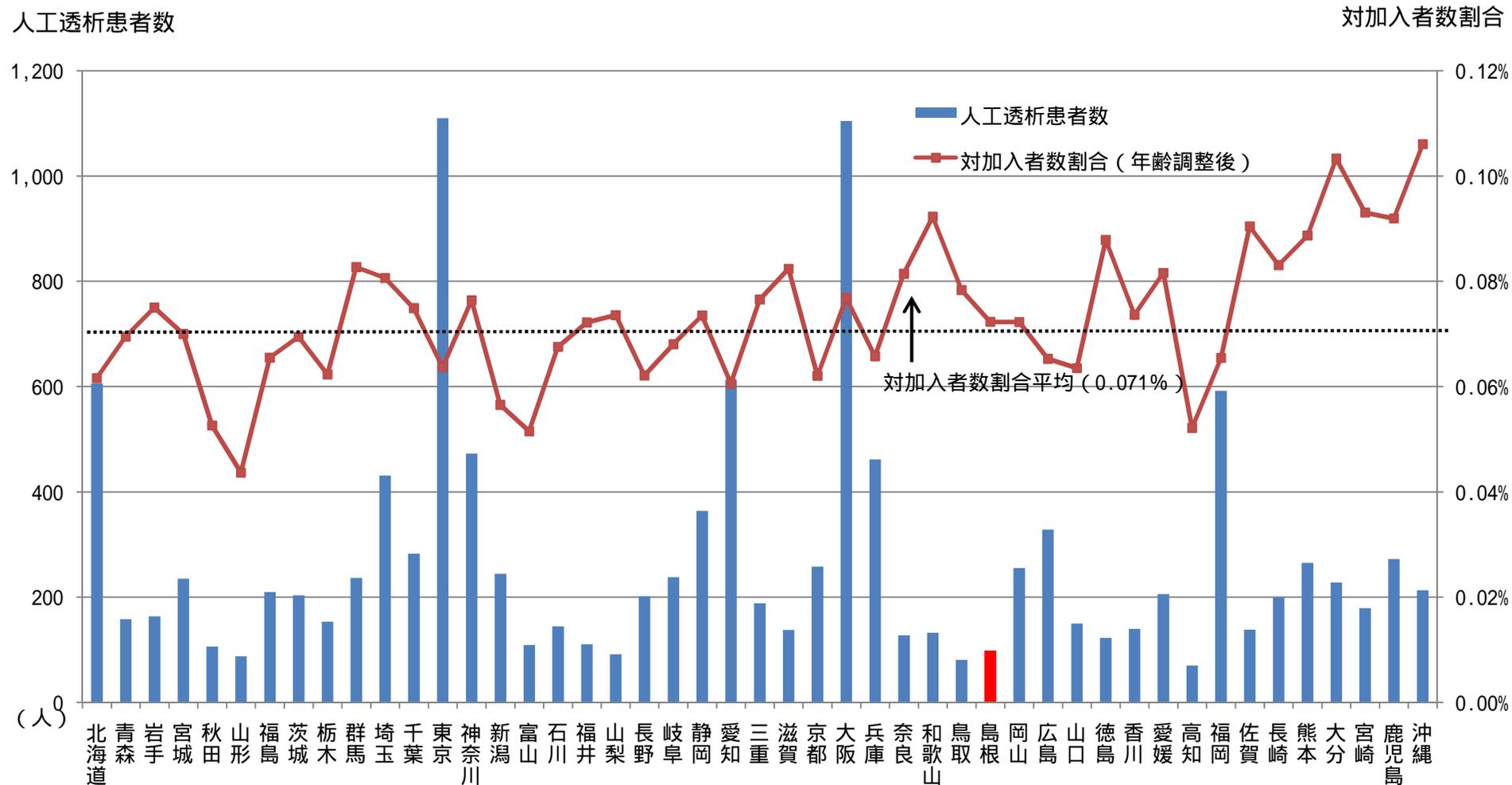
(1) 男性



(注1) 人工透析患者数は、平成22年8月のすべての電子レセプト(入院、入院外、調剤)のうち、診療行為、医薬品、傷病、レセプト特記事項から、人工透析関連と判断されるレセプトを名寄せ集計した推計値である。

(注2) 先天性の疾患等による人工透析を含む。

(2) 女性

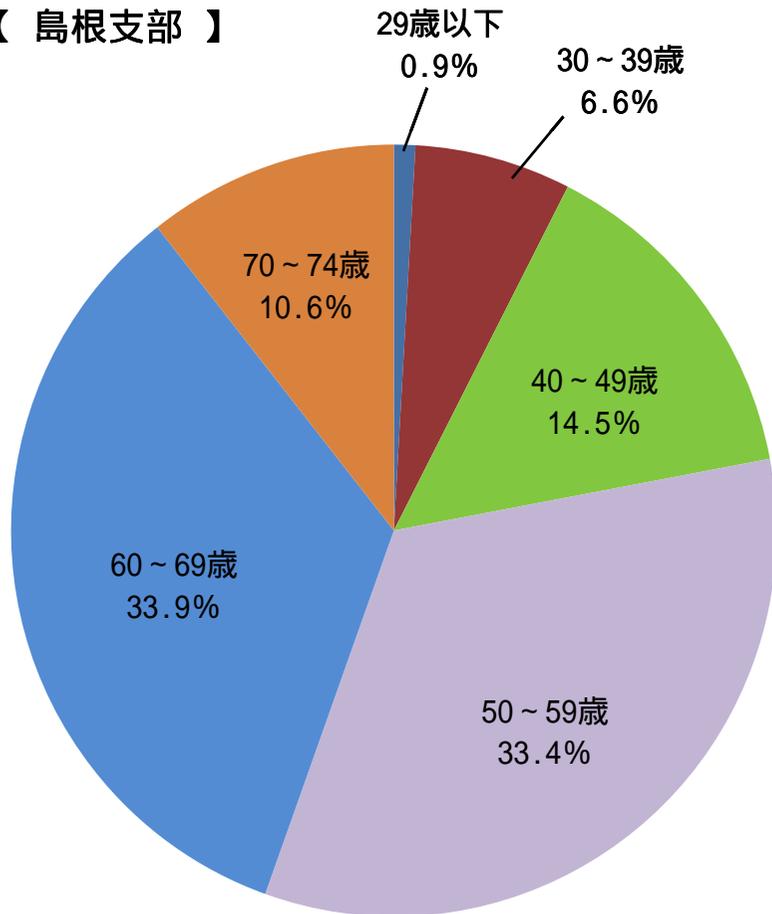


(注1) 人工透析患者数は、平成22年8月のすべての電子レセプト(入院、入院外、調剤)のうち、診療行為、医薬品、傷病、レセプト特記事項から、人工透析関連と判断されるレセプトを名寄せ集計した推計値である。

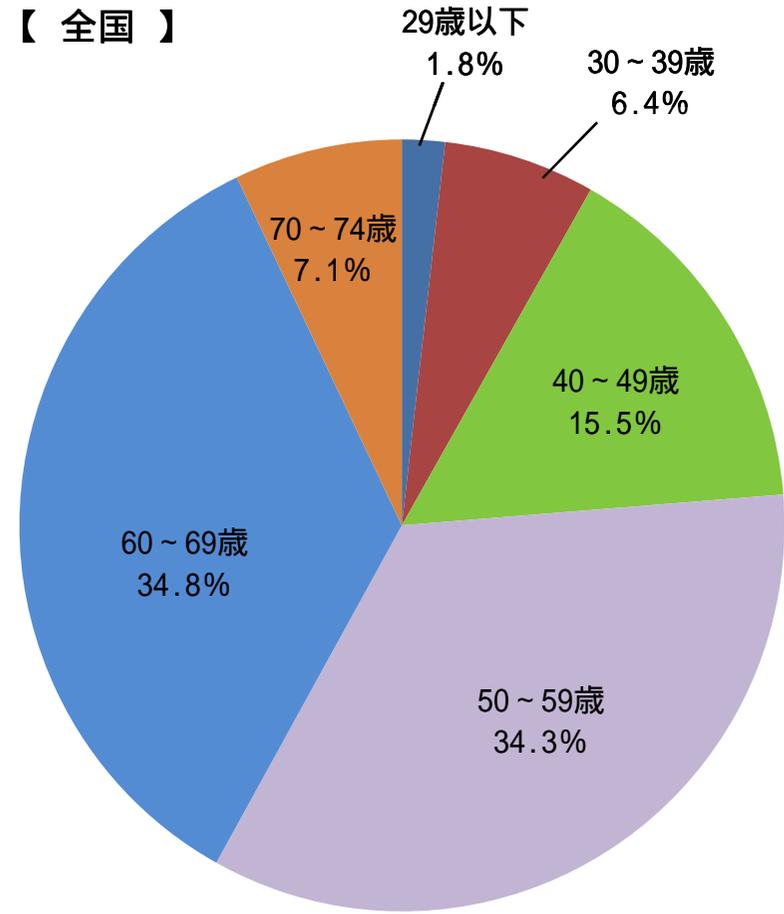
(注2) 先天性の疾患等による人工透析を含む。

2. 年代別人工透析患者数構成比（平成22年8月）

【 島根支部 】



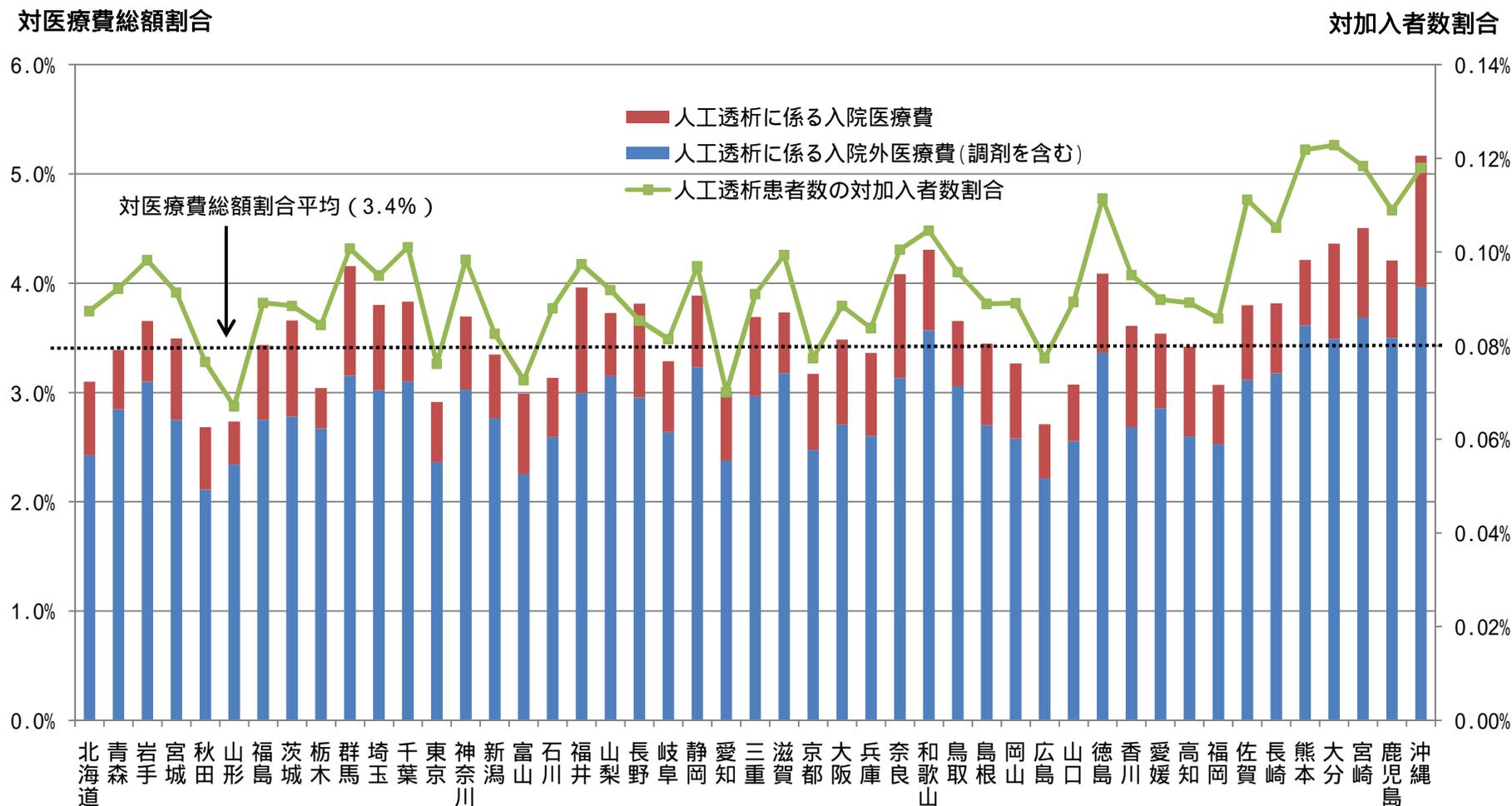
【 全国 】



（注1） 人工透析患者数は、平成22年8月のすべての電子レセプト（入院、入院外、調剤）のうち、診療行為、医薬品、傷病、レセプト特記事項から、人工透析関連と判断されるレセプトを名寄せ集計した推計値である。

（注2） 先天性の疾患等による人工透析を含む。

3. 都道府県別人工透析に係る医療費の対医療費総額割合及び人工透析患者数の対加入者数割合



- (注1) 人工透析に係る医療費は、平成22年4月～8月のすべての電子レセプトのうち、診療行為、医薬品、傷病、レセプト特記事項から、人工透析関連と判断されるレセプトの点数を集計し1か月平均を出したものである。また、当該レセプトに記載のあるすべての傷病に関する医療費を含む。
- (注2) 人工透析患者数は、平成22年8月のすべての電子レセプト(入院、入院外、調剤)のうち、診療行為、医薬品、傷病、レセプト特記事項から、人工透析関連と判断されるレセプトを名寄せ集計した推計値である。
- (注3) 先天性の疾患等による人工透析を含む。

4 . 都道府県別人工透析患者の人工透析医療費諸率

	患者1人当たり 件数 (件)	1件当たり 日数 (日)	1日当たり 医療費 (円)	1件当たり 医療費 (円)	患者1人当たり 医療費 (円)
北海道	1.094	12.07	37,496	452,671	495,278
青森	1.072	12.43	34,130	424,381	455,067
岩手	1.075	12.27	34,850	427,713	459,733
宮城	1.101	12.44	35,383	440,303	484,921
秋田	1.052	12.84	34,123	438,271	460,983
山形	1.076	12.04	35,574	428,168	460,923
福島	1.084	12.25	35,736	437,862	474,758
茨城	1.073	12.49	35,923	448,513	481,373
栃木	1.073	11.79	34,623	408,208	437,997
群馬	1.082	12.57	36,882	463,691	501,648
埼玉	1.096	11.85	36,525	432,873	474,289
千葉	1.082	12.03	34,716	417,484	451,872
東京	1.109	11.72	35,871	420,418	466,186
神奈川	1.109	11.70	36,213	423,840	470,220
新潟	1.069	12.26	35,674	437,297	467,521
富山	1.093	12.05	36,368	438,084	478,734
石川	1.072	11.70	36,596	428,160	459,027
福井	1.090	12.40	37,021	459,171	500,607
山梨	1.104	11.83	36,354	430,143	474,744
長野	1.096	12.26	37,094	454,796	498,675
岐阜	1.088	11.99	37,759	452,824	492,664
静岡	1.077	12.18	35,766	435,554	468,885
愛知	1.101	11.90	38,078	453,172	498,943
三重	1.102	12.43	35,553	441,983	486,901

	患者1人当たり 件数 (件)	1件当たり 日数 (日)	1日当たり 医療費 (円)	1件当たり 医療費 (円)	患者1人当たり 医療費 (円)
滋賀	1.088	11.57	37,121	429,658	467,430
京都	1.091	11.74	38,762	455,214	496,793
大阪	1.094	12.15	36,975	449,129	491,291
兵庫	1.084	11.94	38,066	454,334	492,442
奈良	1.098	12.35	37,325	460,807	505,849
和歌山	1.069	12.91	35,134	453,575	484,902
鳥取	1.083	11.50	37,218	428,013	463,441
島根	1.089	11.98	37,992	455,027	495,426
岡山	1.104	12.03	36,726	441,921	487,961
広島	1.094	11.64	37,430	435,585	476,705
山口	1.068	12.03	36,283	436,624	466,530
徳島	1.080	12.04	35,425	426,471	460,454
香川	1.103	11.63	39,056	454,252	501,042
愛媛	1.087	12.09	36,333	439,301	477,608
高知	1.066	12.81	34,924	447,279	476,650
福岡	1.070	12.17	36,164	440,197	470,970
佐賀	1.059	12.70	34,345	436,271	461,934
長崎	1.078	11.98	36,223	433,906	467,683
熊本	1.081	12.10	35,018	423,633	457,811
大分	1.091	12.40	34,661	429,710	468,954
宮崎	1.062	13.00	34,492	448,244	475,959
鹿児島	1.102	12.20	35,248	429,884	473,623
沖縄	1.094	12.36	35,766	441,951	483,462
合計	1.089	12.08	36,378	439,367	478,521

(注1) 人工透析に係る医療費は、平成22年4月～8月のすべての電子レセプトのうち、診療行為、医薬品、傷病、レセプト特記事項から、人工透析関連と判断されるレセプトの点数を集計し1か月平均を出したものである。また、当該レセプトに記載のあるすべての傷病に関する医療費を含む。

(注2) 先天性の疾患等による人工透析を含む。

医療供給体制

医療機関数・病床数・平均在院日数（都道府県単位）

人口10万対病院数 (軒/10万人)		
順位	全国	6.9
1	高知県	18.0
2	鹿児島県	15.9
3	徳島県	15.1
4	大分県	13.7
5	佐賀県	12.9
6	宮崎県	12.6
7	熊本県	12.0
8	長崎県	11.5
9	北海道	10.7
10	山口県	10.2

人口10万対病院病床数 (床/10万人)		
順位	全国	1,256.0
1	高知県	2,488.5
2	鹿児島県	2,067.1
3	熊本県	1,975.9
4	長崎県	1,934.1
5	徳島県	1,931.3
6	山口県	1,891.2
7	北海道	1,815.7
8	佐賀県	1,805.4
9	宮崎県	1,738.5
10	大分県	1,737.7

人口10万対一般診療所数 (軒/10万人)		
順位	全国	78.1
1	和歌山県	106.4
2	島根県	104.6
3	長崎県	100.1
4	徳島県	99.2
5	東京都	98.1
6	京都府	96.7
7	大阪府	93.5
8	広島県	92.3
9	鳥取県	90.2
10	福岡県	88.6

人口10万対一般診療所病床数 (床/10万人)		
順位	全国	111.2
1	鹿児島県	400.4
2	大分県	387.4
3	長崎県	368.4
4	熊本県	358.6
5	佐賀県	353.5
6	徳島県	342.7
7	宮崎県	333.5
8	愛媛県	290.8
9	青森県	278.7
10	香川県	240.7

平均在院日数(日)		
順位	全国	33.2
1	高知県	53.1
2	佐賀県	50.4
3	鹿児島県	48.5
4	山口県	47.0
5	徳島県	46.9
6	熊本県	45.7
7	長崎県	43.5
8	宮崎県	43.0
9	福岡県	41.0
10	北海道	38.4

20	島根県	7.8
20	鳥取県	7.8

14	島根県	1,625.8
----	-----	---------

18	鳥取県	1,537.4
----	-----	---------

41	愛知県	67.8
----	-----	------

42	宮城県	67.6
----	-----	------

43	北海道	61.3
----	-----	------

44	千葉県	59.5
----	-----	------

45	沖縄県	58.8
----	-----	------

46	茨城県	57.2
----	-----	------

47	埼玉県	56.2
----	-----	------

20	鳥取県	140.4
----	-----	-------

24	島根県	120.6
----	-----	-------

43	新潟県	45.4
----	-----	------

44	滋賀県	45.0
----	-----	------

45	東京都	40.0
----	-----	------

46	神奈川県	37.5
----	------	------

47	大阪府	37.3
----	-----	------

21	島根県	34.7
----	-----	------

30	鳥取県	33.1
----	-----	------

43	愛知県	28.0
----	-----	------

44	岐阜県	27.2
----	-----	------

45	長野県	26.3
----	-----	------

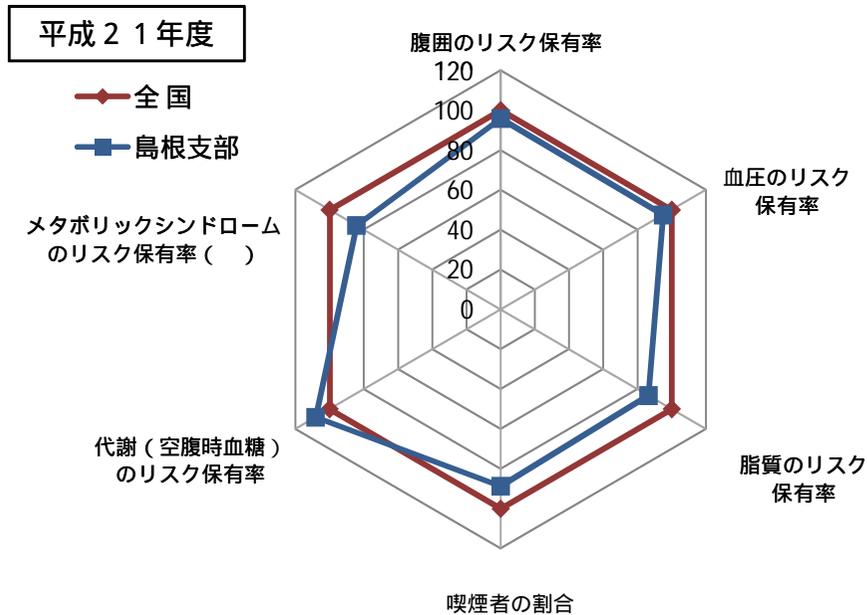
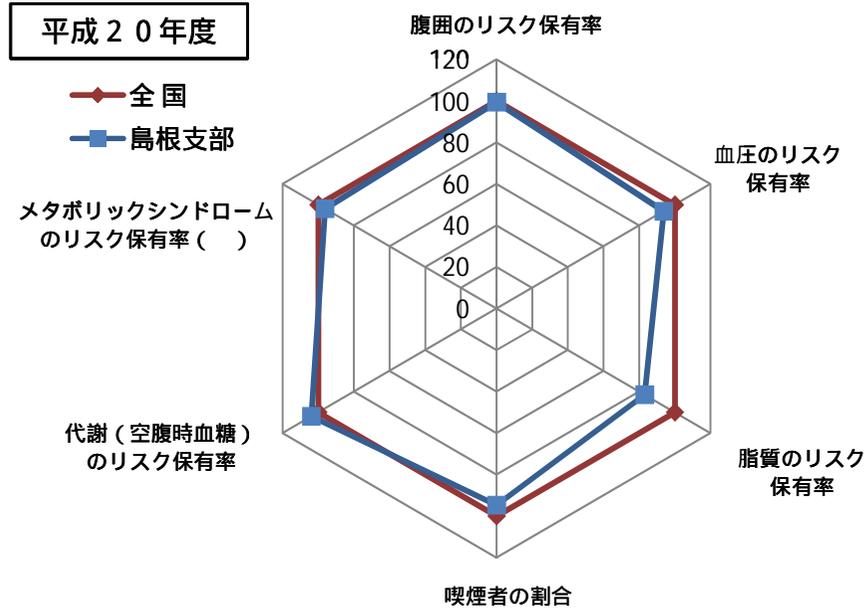
46	神奈川県	25.6
----	------	------

47	東京都	25.5
----	-----	------

データ：医療施設調査及び病院報告 年次：平成21年度

健診データをベースとした分析

1. 健診データに関するレーダーチャート



黄色の箇所は、全国値よりもリスク保有率が高い項目

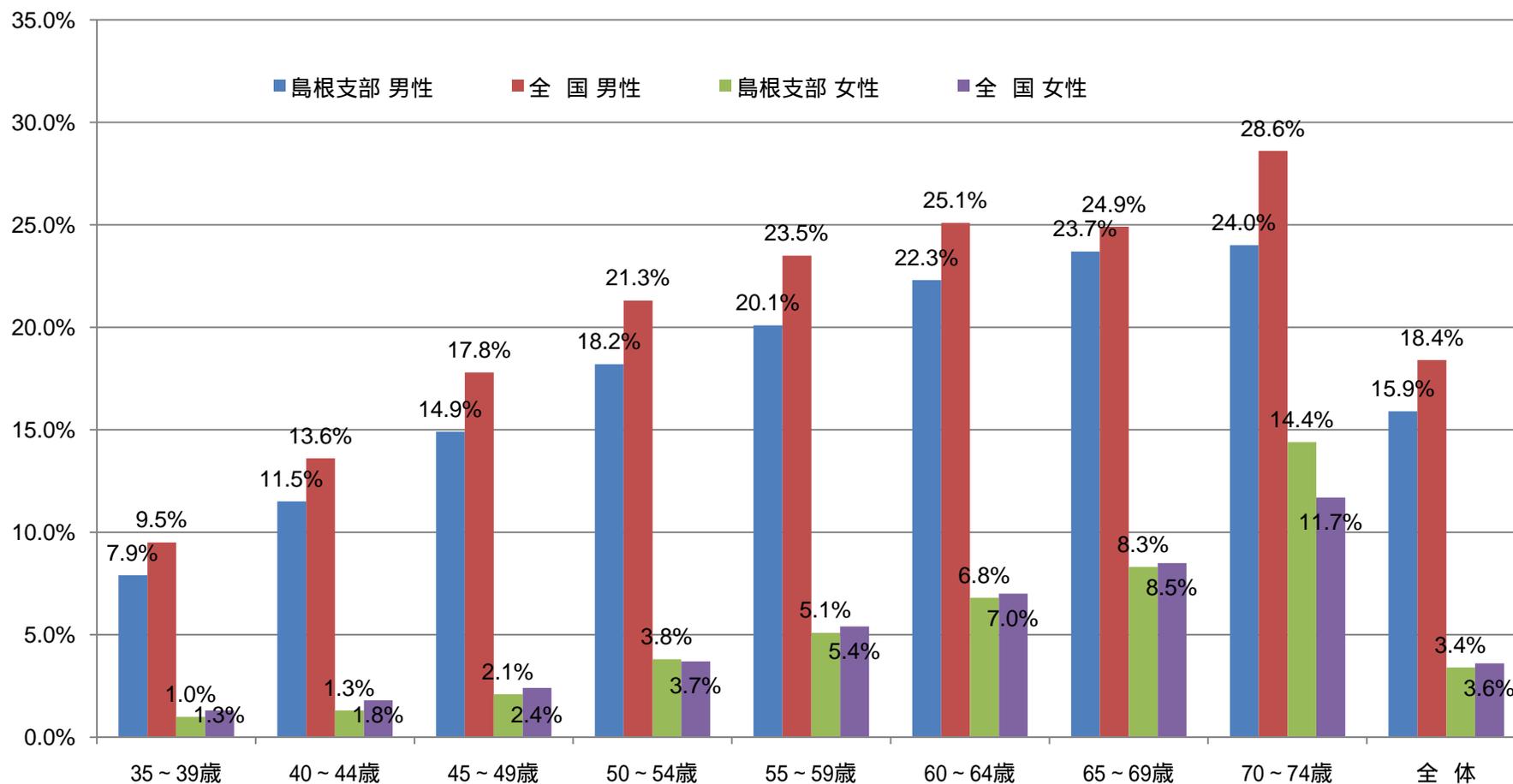
健診の指標	島根支部			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	11.4%	16.0%	3.2%	11.9%	16.5%	2.8%
腹囲のリスク保有率	33.8%	44.3%	14.5%	34.0%	45.2%	11.9%
血圧のリスク保有率	34.8%	40.5%	25.0%	37.1%	42.3%	26.8%
脂質のリスク保有率	20.3%	27.7%	7.7%	24.5%	32.3%	9.0%
代謝(空腹時血糖)のリスク保有率	14.9%	19.0%	7.9%	14.4%	18.1%	7.0%
喫煙者の割合(参考)	37.1%	52.9%	10.1%	39.2%	49.9%	18.0%
BMIのリスク保有率(参考)	22.5%	25.8%	16.8%	26.2%	30.6%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	18.8%	25.5%	7.2%	22.4%	29.5%	8.4%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	4.1%	5.9%	1.0%	5.9%	8.2%	1.2%

データ：協会けんぽ生活習慣病予防健診(一般健診、付加健診)データ
 年次：平成20年度

健診の指標	島根支部			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	11.3%	15.9%	3.4%	13.4%	18.4%	3.6%
腹囲のリスク保有率	32.4%	43.3%	12.7%	33.8%	45.1%	11.8%
血圧のリスク保有率	37.7%	43.3%	28.1%	39.7%	45.3%	29.0%
脂質のリスク保有率	24.2%	31.0%	12.3%	28.0%	35.4%	13.9%
代謝(空腹時血糖)のリスク保有率	15.8%	20.0%	8.5%	14.6%	18.3%	7.4%
喫煙者の割合(参考)	33.8%	47.8%	9.5%	38.1%	48.7%	17.6%
BMIのリスク保有率(参考)	23.2%	26.9%	16.7%	26.5%	31.1%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	18.6%	25.8%	6.3%	22.1%	29.3%	8.2%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	4.4%	6.3%	1.0%	5.8%	8.2%	1.1%

データ：協会けんぽ生活習慣病予防健診データ
 年次：平成21年度

2. 年齢階級別メタボリックシンドローム該当者の割合（平成21年度）



データ：協会けんぽ一般健診・付加健診データ
年次：平成21年度

島根支部のメタボリックシンドローム該当者の割合は、男性についてはすべての年代で全国値を下回っているが、女性については50～54歳及び70～74歳で全国値を上回っており、その他の年齢階級でも全国値との差はほとんど無い。

(参考)

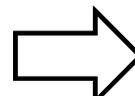
メタボリックシンドロームの判断基準

< ~ 平成19年度まで >

BMI ()	
BMI	2.5
上記に加え以下のうちの2項目以上	
中性脂肪	150 mg/dl
	または、HDLコレステロール < 40 mg/dl
収縮期血圧	130 mmHg
	または、拡張期血圧 85 mmHg
空腹時血糖値	110 mg/dl

< 平成20年度 ~ >

腹 囲	
男性	85 cm
女性	90 cm
上記に加え以下のうちの2項目以上	
中性脂肪	150 mg/dl
	または、HDLコレステロール < 40 mg/dl
収縮期血圧	130 mmHg
	または、拡張期血圧 85 mmHg
空腹時血糖値	110 mg/dl



() 平成19年度までは、健診項目に腹囲がなかったため、腹囲の代わりにBMIにより判断

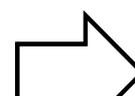
統計上のリスク保有の有無基準

< ~ 平成19年度まで >

B M I	BMI (肥満度) 2.5
血 圧	収縮期血圧 130 mmHg または、拡張期血圧 85 mmHg
中 性 脂 肪	中性脂肪 150 mg/dl
HDLコレステロール	HDLコレステロール 40 mg/dl
空 腹 時 血 糖	空腹時血糖 110 mg/dl
喫 煙	問診票で喫煙していると回答

< 平成20年度 ~ >

腹 囲	男性 85 cm 女性 90 cm
血 圧	収縮期血圧 130 mmHg または、拡張期血圧 85 mmHg
脂 質	中性脂肪 150 mg/dl または、 HDLコレステロール < 40 mg/dl
代 謝	空腹時血糖 110 mg/dl
B M I	BMI (肥満度) 2.5
喫 煙	問診票で喫煙していると回答



(注) 特定保健指導における階層化の基準とは、必ずしも一致しない

・ 島根支部における傾向・状況

1人当たり医療費（合計）は、全国値を大きく上回り、伸び率も全国値を上回っている。

1人当たり医療費は、入院外よりも入院にかかる医療費の割合が高く、受診率は入院・入院外とも全国値より高い。

雲南圏域在住の加入者は、地元の外、松江・出雲圏域にある医療機関への入院が多い。また、大田圏域在住の加入者については、出雲圏域の医療機関への入院が地元と同程度の件数見られる。その他の圏域では、隠岐を除いて、ほとんどが地元の医療機関へ入院している加入者数が多い。

島根支部の加入者のうち、10～34歳までの若年層における1人当たり医療費の全国平均との乖離率が高く、特に入院にかかる医療費の乖離率が高い。

島根県の一般診療所数の割合は、全国で2番目に高い。

人工透析患者数の対加入者数割合は、女性が全国値を上回っている。

健診指標のうち、代謝（空腹時血糖）リスク保有率のみが男女ともに全国値を上回っており、女性は腹囲のリスク保有率も全国値より高い。

人工透析患者数の年代別構成比を比較すると、30～39歳及び70～74歳の割合が全国値を上回っている。

・ 今後の取組みについて

レセプトや健診のデータを分析することにより、年齢階級別・傷病別の受診率や1人当たり医療費を把握し、島根支部における疾病構造の特徴に応じた広報や保健事業を推進する。

メタボ該当者の割合や腹囲のリスク保有率について、女性の値が全国値とほぼ同等かそれを上回ることから、健診・保健指導の受診を促進し、重症化や合併症の予防を図ることにより、医療費適正化に繋げる。

ジェネリック医薬品の使用促進について、島根県薬剤師会からの情報提供に基づく広報の展開を検討する。

島根県保険者協議会において進められている県内医療保険者の医療費分析を基に、県内の疾病構造の特徴を把握し、他保険者と連携した事業の実施を検討する。

医療費への理解を深め、医療費適正化に対する意識向上を図るため、加入者に向けて医療費の領収書や明細書を利用した意識啓発活動を行う。